

就学前の教育・保育と地域子ども・子育て支援事業の需給（平成29年度実績）について【概要】

(H30.3.31時点)

1 就学前の教育・保育の量の見込みと提供体制の確保方策について

2号及び3号認定子どもについて、女性の就業率上昇に伴ってニーズ量が計画を上回ったため、待機児童が多い区域を中心に供給量不足の状況にある。〔実績（B）参照〕  
このため、定員を超える子どもの受入（弾力的運用）により、需給ギャップを圧縮。〔実績（C）参照〕  
引き続き、必要な供給量確保に努めることが必要。

提供体制の確保方策について、各施設の**利用定員**を積み上げた数値としたもの  
提供体制の確保方策について、各施設の**実員（在籍児童数）**を積み上げた数値としたもの

(単位：人)

区 分	計 画 (A)			実 績 (B) 【確保方策＝利用定員ベース】			実 績 (C) 【確保方策＝実員ベース】		
	1号 認定	2号認定 学校教育の 利用希望 ;その他	3号 認定	1号 認定	2号認定 学校教育の 利用希望 ;その他	3号 認定	1号 認定	2号認定 学校教育の 利用希望 ;その他	3号 認定
量の見込み (①)	61,160	11,741; 56,549	42,853	66,084	2,875; 62,845	44,363	66,084	2,875; 62,845	44,363
確保方策 (②)	60,405	11,659; 56,549	42,560	78,033	1,517; 60,792	41,332	63,487	1,479; 61,515	42,732
差引 (②-①)	△ 755	△ 82; 0	△ 293	11,949	△ 1,358; △ 2,053	△ 3,031	△ 2,597	△ 1,396; △ 1,330	△ 1,631

2 主な地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと提供体制の確保方策について

(1) 地域子育て支援拠点事業

【事業の概要】

乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の支援を実施。

【平成29年度実績について】

洲本市の事業実施により全市町で実施され、計画を上回って整備。

区 分	計 画 (A)	実 績 (B)
量の見込み	1,771,043; 人日	1,771,043; 人日
確保方策 (箇所数)	314; 箇所	331; 箇所

(2) 利用者支援事業

【事業の概要】

子ども又はその保護者の身近な場所で、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供や相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施。

【平成29年度実績について】

母子保健や育児に関する多様なニーズに切れ目なく対応するための「母子保健型」（子育て世代包括支援センター）が最も多く設置され、全体でも計画を上回って設置。

区 分	計 画 (A)	実 績 (B)
量の見込み	75; 箇所	75; 箇所
確保方策 (箇所数)	73; 箇所	87; 箇所

(3) ファミリー・サポート・センター事業（一時預かり（就学児））

【事業の概要】

乳幼児等を有する保護者を会員として、子どもの預かり等の援助を希望する者と援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡調整等を実施。

【平成29年度実績について】

放課後児童クラブの利用者の増加に伴い量の見込み（ニーズ量）が計画を下回ったため、供給量の不足が大幅に縮小。  
引き続き、全市町に事業実施に向けて必要な供給量確保に努める。

区 分	計 画 (A)	実 績 (B)
量の見込み (①)	61,867; 人日	31,155; 人日
確保方策 (②)	60,222; 人日	31,155; 人日
差引 (②-①)	△ 1,645; 人日	0; 人日

(4) 一時預かり事業

ア 一時預かり事業（幼稚園型）

【事業の概要】

幼稚園等において、主に通常の保育時間終了後に、園児を対象に一時預かりを実施。

【平成29年度実績について】

保育所等利用者の増加に伴い量の見込み（ニーズ量）が計画を大幅に下回ったため、全ての利用希望に答えることが出来ている状況。  
引き続き、必要な供給量確保に努める。

区 分	計 画 (A)	実 績 (B)
量の見込み (①)	2,094,570; 人日	1,554,666; 人日
確保方策 (②)	2,075,721; 人日	1,611,332; 人日
差引 (②-①)	△ 18,849; 人日	56,666; 人日

イ 一時預かり事業（幼稚園型を除く）等

【事業の概要】

家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、保育所等において一時的に預かり、必要な保育を実施。

【平成29年度実績について】

保育所等利用者の増加に伴い量の見込み（ニーズ量）が計画を大幅に下回ったため、全ての利用希望に答えることが出来ている状況。  
引き続き、必要な供給量確保に努める。

区 分	計 画 (A)	実 績 (B)
量の見込み (①)	664,789; 人日	204,946; 人日
確保方策 (②)	594,263; 人日	391,026; 人日
差引 (②-①)	△ 70,526; 人日	186,080; 人日

(5) 病児保育事業

【事業の概要】

病（後）児を病院・保育所等に付設した専用スペース等において、看護師等が一時的に保育等を実施。

【平成29年度実績について】

量の見込み（ニーズ量）が計画を大幅に下回ったため、確保方策はニーズ量を上回っている状況。  
引き続き、事業実施が遅れている西播磨区域及び淡路区域を中心に、必要な供給量確保に努める。

区 分	計 画 (A)	実 績 (B)
量の見込み	58,072; 人日	29,818; 人日
確保方策	51,564; 人日	45,723; 人日
差引 (②-①)	△ 6,508; 人日	15,905; 人日

(6) 放課後児童クラブ

【事業の概要】

保護者等が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、放課後に小学校の余裕教室、児童館等を活用し、適切な遊び及び生活の場を確保し、その健全な育成を図る。

【平成29年度実績について】

量の見込み（ニーズ量）は計画を上回ったが、確保方策が計画をさらに上回ったことにより必要な供給量を確保した。  
引き続き、必要な供給量確保に努める。

区 分	計 画 (A)	実 績 (B)
量の見込み	48,874; 人	49,144; 人
確保方策	46,220; 人	50,669; 人
差引 (②-①)	△ 2,654; 人	1,525; 人